

## 新型コロナウイルス感染症対策についての声明

私たちは、新型コロナウイルス感染症克服のために連帯します

冒頭に、去る2月28日に総理大臣による新型コロナウイルス感染拡大のための臨時休業要請後、休業の有無にかかわらず各学校において子供の健康・安全の確保に努力されている教職員や保護者など関係の皆様には心から敬意を表します。

その後、WHOによりパンデミックが宣言され、新型コロナウイルス感染症対策専門家会議で国内の感染者が増加傾向にあることなどその後の状況から、子供を含む我が国の新型コロナウイルス感染のリスクを取り巻く状況には厳しいものがあるという認識が示されました。

その結果、3月24日に文部科学省から学校再開に向けて通知が出され、ガイドラインが示されましたが、本学会においてもそこで示された危機意識を共有します。各学校においては、感染予防や発症後の適切な対応など一層のご努力をいただけるようお願いしております。また国や地方公共団体による適切な支援にも期待しております。

春休みに入り、新学期における授業実施等も不透明な中、新型コロナウイルスへの感染予防対策はもちろんのこと、日頃から実施してきた外出時の交通安全や家庭や地域での犯罪被害の防止など子供の健康・安全の確保についても、多面的な危機管理の視点から留意が必要です。その際、学校の教職員、家庭(保護者)及び地域の方々が連携して取り組むことによって効果があげられると確信しています。

最後になりましたが、本学会及び会員一人ひとりが、総力を挙げて今次の感染症対策、子供の健康・安全の確保に取り組む皆様と連帯するとともに、安全教育に関する専門学会として子供たちが正しい知識の下に主体的に行動できる力を獲得できるよう、取り組んでいくことを宣言します。

令和2年3月31日

日本安全教育学会理事長 渡邊正樹